

# 連休期間中の家畜防疫対策の徹底について

近年、訪日外国人の増加により、口蹄疫やアフリカ豚熱の国内への侵入リスクが非常に高まっています。特に連休期間中は、国内外の人の往来が活発になるため、農場への病原体侵入防止対策を徹底してください。

## ◆口蹄疫◆

韓国仁川広域市の牛飼養農場で、本年1月に9か月ぶりとなる発生が確認され、2月以降も京畿道で発生が続いています。中国では本年3月に、極めて感染力の強い血清型SAT1が東アジアで初めて確認されています。

## ◆アフリカ豚熱◆

韓国では、本年1月～3月までに飼養豚で24事例発生が続いています。台湾では、昨年10月に初めて飼養豚での発生が確認されています。

## ◆高病原性鳥インフルエンザ◆

本年4月22日に青森県東北町の採卵鶏農場で発生し、野鳥での確認事例は4月以降も続いています。渡り鳥の北帰行は続いていますので、引き続き警戒が必要です。

※家きん：1道1府14県24事例25農場発生（4月24日現在）

## ◆豚熱◆

国内の野生いのししで広く感染が確認されている中、本年4月10日に日本最大の養豚地域である南九州の宮崎県の飼養豚で発生が確認されています。

～ 家畜飼養者のみなさま、以下について徹底願います～

### ▷海外渡航の自粛

・アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への不要不急の渡航自粛

### ▷農場外国人従業員への病原体持ち込み防止指導の徹底

・肉製品や農場で使用する作業服、器具等が海外からの携行品、国際郵便物等によって持ち込まないように指導すること

### ▷衛生管理区域及び畜舎内への病原体侵入防止の徹底

・必要のない人を立ち入らせず、不要な物を持ち込まないように、看板等の掲示  
 ・野生動物の誘引防止及び侵入対策の徹底  
 ・衛生管理区域や畜舎へ立ち入る場合は、専用の手袋や靴の着用、手指・物品の消毒等を実施

### ▷毎日の健康観察、早期発見及び早期通報の徹底

・家畜の異状（特定症状）を認めたら、速やかに当所へ連絡



京都府中丹家畜保健衛生所 **※早期発見・早期通報をお願いします！**

TEL 0773-25-1860（休日・夜間は転送されます） FAX 0773-25-1861